



二小だより

土浦市立土浦第二小学校

2013.1.11

<http://www.tsuchiura.ed.jp/~niso/>



校長室の窓から



2013年、年明けです。
 1月8日、学校は3学期のスタート。にこやかに「おはようございます」と声が出る子。こちらか声をかけても、少しうつむき加減で小さな声で返す子。どちらかという、後の方が多幕開けでした。でも、それだけ年末年始を家族で楽しんだ証拠なのだと思います。また、2学期のように、楽しい学校生活を期待して、毎朝、大きな声であいさつができるよう、子どもたちとともにがんばっていきたくと思っています。ご協力、よろしくお願いいたします。

3学期は、次へのステップの準備期間です。準備期間といわれながら、この3ヶ月はあつという間でしょう。次年度へのステップとして、次のような準備を考えています。

「あたりまえ」のことができるようになったかな？、バージョンアップしたかな？

学校生活の「あたりまえ」は、あいさつ、黙働、名札を付ける、時間を守るなど、学校のルールを守ること。社会・家庭生活の「あたりまえ」は、交通安全に気をつける、家庭学習を進める、帰宅時間を守ることなど。これらのことは、生活基盤をしっかりさせ、その上に学力を築き上げるための土台作りです。

子どもたちには、「できるようになったかどうか」「できるようになったらバージョンアップをすることができたか」を確認するように始業式で話しました。そして、不十分であれば、必ずできるように努力をすることも・・・。



学習に取り組む態度は、身に付いたかな？

授業で一番大切なことは、「忘れ物をしない」ということです。ノート、鉛筆、消しゴム、赤青鉛筆、定規、教科書、体操服、赤白帽など、忘れると学習に支障をきたします。これもあたりまえの一つかもしれません。また、「聴く態度」はどうでしょうか。2学期から、『先生の話の聞くときのルールがあるように友だちの話の聞くときにもルールがある、それは「体を向ける」「話す人を見る」「あいづちをうつ』』だということを実践しました。人の話を聞くことは、コミュニケーションの基本だと思います。自分たちはちょっと思ったら是非、頑張ってみてほしいと思います。

自分で考え、実行することができるようになったかな？

特に高学年には、身に付けてほしいことです。低学年では、言われてしてきたことが多かったのが、それプラス自分で考えて実行することが増えていきます。例えば、「家庭での学習は宿題だけだったのが、自分でどんな勉強をした方がいいのかを考え自主学習を進めること」だったり、「何か行事があることを目標に、それに向けて練習したり、体調を整えること」だったりします。二小の子どもたちは、上級生のすばらしい姿を手本に、成長しています。ぜひ、高学年の子どもたちの行事に取り組む姿だけでなく、意欲的に学習に取り組んでいる様子も下級生に繋げていきたいと考えています。

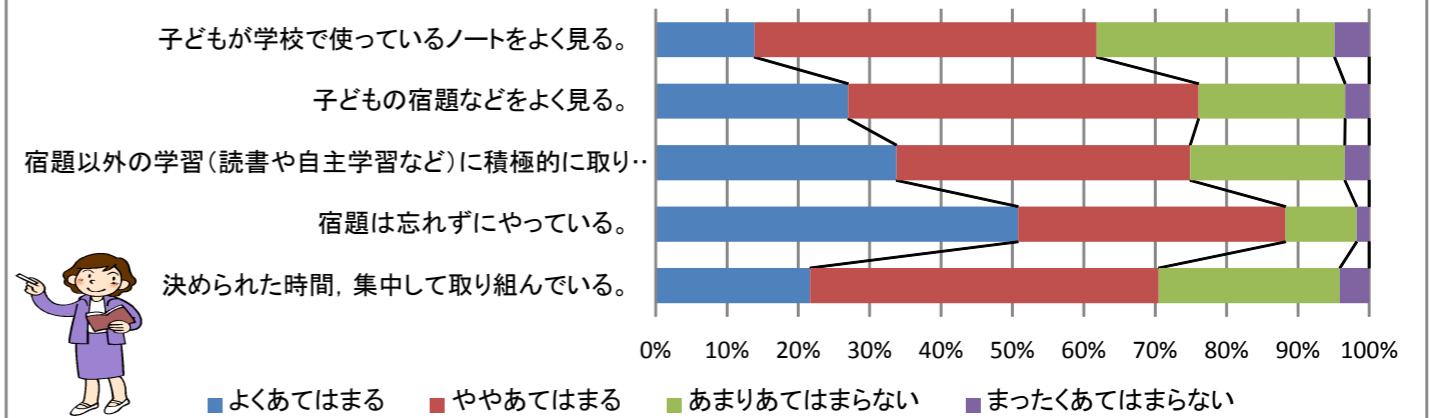
上記のことを子どもたちに準備させるには、教師側も自分自身を振り返りながらその手助けをする必要があります。私たち教職員にとってもまとめの1・2・3月、自分たちが1年間取り組んだ教育内容について、全員で論文にまとめることもできました。書くことでわかったこと、再確認したこともたくさんあります。そのことも踏まえ、次年度への繋ぎをしっかりやっていきたいと考えています。

平成24年度 学校教育に関する評価（保護者対象）

たくさんの保護者のみなさまにご協力いただきありがとうございました。今年度、家での様子を評価項目に加えました。その結果が下の表です。



学校教育に関する評価で今年度加えた項目



「子どもが学校で使っているノートをよく見る」で「あてはまる」と回答して下さったわりあいは約60%でした。低学年が多いと思われがちですが、学年別で見ると高学年の保護者にも高い割合で同様の回答をいただきました。これは、保護者のみなさまの教育への関心が高いこと、学校ではノート指導を大切にしているということへの理解、だと捉えています。



学習においては、様々なご意見をいただきました。宿題を増やしてほしい、あるいは減らしてほしい、プリントや宿題へのコメントについて感謝する声もあれば、もっと励みになるようなものをといた声、自主学習や家庭学習がよくできる、反対に自主学習では何をしたいかわからない、計画のたてかた・内容について教えてほしい、子どもたち、一人ひとりが違うということだと思えます。私たちは、一人ひとりの様子に敏感になりながら、それに応じた対応ができるように心がけていきたいと思えます。

ホームページを充実してほしいとのご意見もありました。学校の様子を知っていただくには、ホームページも重要な要素です。なるべく新しい情報をアップしていきます。学年・学級便りを通して、予定についてもあらかじめわかるといいというご意見もありました。反面、持久走記録会について問い合わせが多かったようです。持久走記録会は、運動会や音楽会とは違うもので、体育の授業として行っています。学年ごとに行いますので、学年からいつ行うかのお知らせはしますが、参観は強制ではありません。ごらんになれる方は参観してくださいというものです。ご理解をお願いいたします。

施設の面、トイレ等についてはきれいにしてほしいということですが、学校では清掃すること、壊れたときは早急に修理をお願いすること、しかできません。来年、大規模改修で見違えるようになるのではと期待しております。

書き初め大会(1月9日)

最後に、メール配信についてです。重要なことについては、緊急連絡網を併用しています。「メール配信は全校宛、学年宛、学級宛、など対象を明確にしてほしい」とも貴重なご意見です。今後そのようにしていきます。



3年生



4年生

記名式にもかかわらず、たくさんのご意見をいただきました。本当にありがとうございました。今年度も、学校と家庭は、「無記名でしか言えない」関係ではなく、「記名しても言える」関係でありたいと思っています。残り3ヶ月になりましたが、よろしくお願いいたします。

